

品質工学実践交流大会のご案内

品質工学の重要性は多くの方に理解されてきています。しかし実際の適用には様々なノウハウが必要で、セミナーを受講しただけでは実践は難しいのが現状です。そこで、品質工学の経験者から実際の事例を紹介する場を設けました。

特別講演には、近年 AI 実現手段として盛んに活用されている品質工学手法「MT システム」のソフトウェア開発・コンサルティングで、様々な技術課題を解決されているアングルトライ(株)代表取締役の手島昌一様をお招きし、JAXA のイプシロンロケット自律診断事例から MT システムの強力なメリットについてご教授いただきます。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時 平成30年(2018年)2月9日(金) 13:30~17:00
会場 塩尻インキュベーションプラザ 2F 産学連携研修室
長野県塩尻市大門八番町1-2 TEL:(0263)51-1920
主催 長野県品質工学研究会/公益財団法人長野県テクノ財団
共催 一般財団法人塩尻市振興公社
費用 無料
定員 40人(定員になり次第締切り) 申込み締切り 2月2日(金)

13:30~	あいさつ	長野県品質工学研究会 会長 中西 徹
13:35	品質工学の実践事例	
	「丸パイプを使ったオフィス用いすの反力装置開発」	タカノ株式会社 中原 健司氏
13:35~	「T法を用いた我が家の電気使用量の推定」	有限会社増田技術事務所 増田 雪也氏
14:35	「MT法を使った波形の判別事例」	日本電産サンキョー株式会社 中西 徹氏
14:35~	ポスターセッション・相談会	
15:00	事例発表のポスター前で発表者とディスカッション 長野県品質工学研究会会員による品質工学相談	
	特別講演会	
15:00~	「IoT・AIの活用を加速する技術『MTシステム』	
17:00	~イプシロンロケット自律診断の例から~	アングルトライ株式会社 代表取締役 手島昌一氏

特別講演講師プロフィール 手島 昌一氏

1952年北海道夕張市生まれ。北海道大学大学院工学研究科修了。日本電気(株)勤務などを経て、現在、アングルトライ(株)代表取締役。品質工学会、日本品質管理学会、精密工学会、電子情報通信学会の各会員。MTシステム研究会委員(1996~2008)。博士(工学)。

ASI(American Supplier Institute)賞(1998年)、品質工学会貢献賞金賞(2007年)。著書は「機械・材料・加工の技術開発」(共著、日本規格協会、2001年)、「MTシステムにおける技術開発」(共著、日本規格協会、2002年)、「入門MTシステム」(共著、日科技連出版社、2008年)、「Quality Recognition and Prediction」(共著、Momentum Press:NY、2012年)など。

MTシステムソフトウェアの開発、国内外製造メーカーでのコンサルティング活動等に従事している。



会場へのアクセス



※JRでお越しの場合

JR 塩尻駅より徒歩 5 分

※お車でお越しの場合

施設前駐車場が満車の場合は、徒歩 5 分ほどの市営駐車場をご利用下さい。

駐車券は割引処理をお受け下さい (6 時間無料)

申込み方法

参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX または E-mail にて 2 月 2 日 (金) までにお申し込みください。E-mail でお申込みの場合は、下欄の内容をご送信ください。

申込み先

〒394-0084 長野県岡谷市長地片間町 1 - 3 - 1

長野県工業技術総合センター精密・電子・航空技術部門内

長野県品質工学研究会事務局 (担当: 西田、児野)

TEL : 0266-23-4051 FAX : 0266-23-9081 E-mail : nqes09@nqes.web5.jp

長野県品質工学研究会事務局 行き

FAX : 0266-23-9081

品質工学実践交流大会 参加申込書 (平成 30 年 2 月 9 日開催)

企業名・機関名			
TEL			
代表者 E-mail			
所属		氏名	
所属		氏名	
所属		氏名	
所属		氏名	
※個人情報の利用について	主催者はお申込みいただいた参加者に関する個人情報について、参加者の承諾を得ることなく第三者に提供・開示することは一切いたしません。		